

# 資料 1

## 目標値設定理由確認シート

### 目標値設定理由確認シート

大分類コード	1-1-1	大分類名称	健康で安心した生活ができる環境の整備					
指標名	地域医療体制に対する市民の満足度							
指標の説明								
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
目標値		単位		備考				
目標値設定の根拠								
平成23年度の意識調査実施予定								

指標名	救命・救急医療などの医療体制に対する市民の満足度							
指標の説明								
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
目標値		単位		備考				
目標値設定の根拠								
平成23年度の意識調査実施予定								

## 目標値設定理由確認シート

<b>大分類コード</b>	1-1-2	<b>大分類名称</b>	健康な生活のための予防体制の確立
---------------	-------	--------------	------------------

<b>指標名</b>	運動関連事業参加者数
<b>指標の説明</b>	運動関連事業の参加者数

現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
							↑,425	
<b>目標値</b>	20,500	単位	人	備考	<b>努力値</b>			

目標値設定の根拠

健康づくりのためには、運動、栄養、禁煙、健康チェック等の習慣づくりが大切です。運動を指標に取り上げ、できるだけ多くの人に運動の意識付けを図ることを目標とし、目標値は、10年間の参加者実数(年度)累計とします。

<21年度実績> (教室名:年度で変更有)

1. 運動習慣づくり教室…………… 4保健センター×3コース (1コース4回)=12コース
2. ストレッチ&筋力づくり教室…………… // ×3コース (1コース2回)=12コース
3. ヨガのポーズを取り入れた運動教室… // ×3コース (1コース2回)=12コース
4. 地区健康教育で実施する運動教室… 20回

<計画>

	計画年目		1年目	4年目	7年目	10年目	参加者 累計
	年度	21年度	23年度	26年度	29年度	32年度	
保健センターで実施	年間実施数(コース)	36	36	42	46	48	
	年間参加者実数(人)	535	540	630	690	720	6,500
地区等で実施	年間実施数(回)	20	22	32	42	48	
	年間参加者実数(人)	890	930	1,200	1,600	1,900	14,000

## 目標値設定理由確認シート

大分類コード	1-1-2	大分類名称	健康な生活のための予防体制の確立					
指標名	母子健康手帳発行時の保健師の面接率							
指標の説明	面接率＝保健師の面接による発行数/発行数							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
			57.2	59.3	67.9	67	68.4	
目標値	80	単位	%	備考				
目標値設定の根拠								
<p>(算出方法)</p> <p style="padding-left: 20px;">面接率＝保健師の面接による母子健康手帳の発行数／母子健康手帳発行数</p> <p>母子健康手帳は健康増進課と各保健センター、駅前総合窓口センター、各出張所、連絡所にて交付している。そのうち、保健師が直接面接を行い交付しているのは、本庁と各保健センター、駅前総合窓口センターのである。母子保健のはじまりでもある母子健康手帳交付時に、保健師が面接することで、虐待の未然防止など早期にかかわることができるため保健師が直接交付したい。</p> <p>現在、広報や医療機関にチラシを配布し、本庁や各保健センター、フェイスで交付を受けるように周知している。</p> <p>目標値を設定した理由は、過去の母子健康手帳交付時の保健師の面接の伸び率と妊婦が妊娠の届出を申請し、母子健康手帳交付を受ける際に、なるべく多くの人に保健師が直接面接できる場所に来てもらい相談や情報提供の機会を確保してもらうための取り組みの成果目標として、80%とした。</p>								

指標名	胃がん検診の受診率							
指標の説明	受診率＝受診者数/対象者数							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
9.4	9.7	9.4	8.3	8.4	8.6	8.2	8.2	/
目標値	50	単位	%	備考				
目標値設定の根拠								
<p>国のがん対策推進基本計画において、がん検診の受診率をH24年度までに50%以上とすることが目標として挙げられている為。</p>								

## 目標値設定理由確認シート

大分類コード	1-1-2	大分類名称	健康な生活のための予防体制の確立
--------	-------	-------	------------------

指標名	結核接触者健康診断の受診率																															
指標の説明	患者との接触者として検診対象者と受診者との比率(受診率=受診者/検診対象者)																															
現状値(各年度のこれまでの実績)																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22																								
	90.2	87.7	84.9	91.9	92.9	95.6	95.4																									
目標値	98	単位	%	備考																												
目標値設定の根拠																																
<p>感染の疑いのある方に健康診断を実施しているので、対象者全ての方に受診して頂くのが理想値(100%)であるが、対象者の転出等のため連絡不能となる場合があるので98%を目標値とした。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border: none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">H21</td> <td style="text-align: center;">H20</td> <td style="text-align: center;">H19</td> <td style="text-align: center;">H18</td> <td style="text-align: center;">H17</td> <td style="text-align: center;">H16</td> <td style="text-align: center;">H15</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">接触者健康診断対象者</td> <td style="text-align: right;">1,287人</td> <td style="text-align: right;">1,457人</td> <td style="text-align: right;">1,413人</td> <td style="text-align: right;">1,045人</td> <td style="text-align: right;">1,279人</td> <td style="text-align: right;">1,945人</td> <td style="text-align: right;">2,218人</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">" 受診者数</td> <td style="text-align: right;">1,228人</td> <td style="text-align: right;">1,393人</td> <td style="text-align: right;">1,313人</td> <td style="text-align: right;">961人</td> <td style="text-align: right;">1,087人</td> <td style="text-align: right;">1,706人</td> <td style="text-align: right;">2,001人</td> </tr> </table>										H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	接触者健康診断対象者	1,287人	1,457人	1,413人	1,045人	1,279人	1,945人	2,218人	" 受診者数	1,228人	1,393人	1,313人	961人	1,087人	1,706人	2,001人
	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15																									
接触者健康診断対象者	1,287人	1,457人	1,413人	1,045人	1,279人	1,945人	2,218人																									
" 受診者数	1,228人	1,393人	1,313人	961人	1,087人	1,706人	2,001人																									

## 目標値設定理由確認シート

大分類コード	1-1-3	大分類名称	安心して療養できる支援体制の充実
--------	-------	-------	------------------

指標名	難病患者訪問相談の実施率																																															
指標の説明	保健師や訪問相談員が訪問相談支援した実数(難病相談、相談員派遣事業・保健師活動状況訪問実数)と重症認定者の比 292/420(現状値)																																															
現状値(各年度のこれまでの実績)																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22																																								
	81.5	78.1	101	85.4	76.3	78.5	69.5																																									
目標値	90	単位	%	備考	実施率＝保健師・訪問相談員が訪問支援した実数/重症患者数																																											
目標値設定の根拠																																																
<p>難病患者の医療受給認定者は増加しているため、重症認定者も増加傾向にある。          ただし、重症認定者全てに訪問の必要性があるわけではないので、認定時状況の見極めを行いながら、対象者の90%に訪問目標とし、訪問支援を重ねて行なうものとする。          前回目標値を85%としていたが、今後10年間の目標値として再度検討し、90%の実施目標と修正いたします。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21</th> <th>H20</th> <th>H19</th> <th>H18</th> <th>H17</th> <th>H16</th> <th>H15</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>難病医療受給認定者</td> <td>3,054人</td> <td>2,809人</td> <td>2,596人</td> <td>2,454人</td> <td>2,306人</td> <td>2,172人</td> <td>2,069人</td> </tr> <tr> <td>重症認定者</td> <td>420人</td> <td>400人</td> <td>376人</td> <td>378人</td> <td>362人</td> <td>352人</td> <td>315人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>13.8%</td> <td>14.2%</td> <td>14.5%</td> <td>15.4%</td> <td>15.7%</td> <td>16.2%</td> <td>15.2%</td> </tr> <tr> <td>訪問数</td> <td>292人</td> <td>314人</td> <td>287人</td> <td>323人</td> <td>366人</td> <td>275人</td> <td>257人</td> </tr> </tbody> </table>										H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	難病医療受給認定者	3,054人	2,809人	2,596人	2,454人	2,306人	2,172人	2,069人	重症認定者	420人	400人	376人	378人	362人	352人	315人		13.8%	14.2%	14.5%	15.4%	15.7%	16.2%	15.2%	訪問数	292人	314人	287人	323人	366人	275人	257人
	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15																																									
難病医療受給認定者	3,054人	2,809人	2,596人	2,454人	2,306人	2,172人	2,069人																																									
重症認定者	420人	400人	376人	378人	362人	352人	315人																																									
	13.8%	14.2%	14.5%	15.4%	15.7%	16.2%	15.2%																																									
訪問数	292人	314人	287人	323人	366人	275人	257人																																									

指標名	コホート検討会 での治療成功率																												
指標の説明	治療支援評価の中で算出される治療成功率																												
現状値(各年度のこれまでの実績)																													
14	15	16	17	18	19	20	21	22																					
		85.4	88.9	87.5	81.5	82.2	64.1																						
目標値	85	単位	%	備考																									
目標値設定の根拠																													
<p>治療成績、状況評価や支援評価により支援の強化を図るため、WHOの数値85%を目標目安とし、努力目標として目標値を85%とする。          ※平成19年に法改正があり、それまでの結核治療の成功率の成功対象の範囲が狭まり(WHOの基準にあわせて)、平成21年度の評価分より数値が低くなる算定となっている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者</th> <th>治療成功</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>131人</td> <td>64.1%</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>119人</td> <td>82.2%</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>97人</td> <td>81.5%</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>105人</td> <td>87.5%</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>108人</td> <td>88.9%</td> </tr> <tr> <td>H16</td> <td>117人</td> <td>85.4%</td> </tr> </tbody> </table>										対象者	治療成功	H21	131人	64.1%	H20	119人	82.2%	H19	97人	81.5%	H18	105人	87.5%	H17	108人	88.9%	H16	117人	85.4%
	対象者	治療成功																											
H21	131人	64.1%																											
H20	119人	82.2%																											
H19	97人	81.5%																											
H18	105人	87.5%																											
H17	108人	88.9%																											
H16	117人	85.4%																											

## 目標値設定理由確認シート

<b>大分類コード</b>	1-2-1	<b>大分類名称</b>	地域一体となった社会福祉の体制整備
---------------	-------	--------------	-------------------

<b>指標名</b>	たすけあい活動団体の設置数
------------	---------------

<b>指標の説明</b>	7月1日現在の地域住民同士で家事援助を行うボランティア団体数
--------------	--------------------------------

現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
/	/	/	/	20	22	27	30	33

<b>目標値</b>	50	<b>単位</b>	団体	<b>備考</b>	
------------	----	-----------	----	-----------	--

目標値設定の根拠

24地区コミュニティそれぞれに1つの団体の立ち上げを目指すとともに、近年の団体数の伸びを踏まえた上での目標値として算出。(現在は19地区で33団体)

## 目標値設定理由確認シート

<b>大分類コード</b>	1-2-2	<b>大分類名称</b>	次代を担う子どもの育成
---------------	-------	--------------	-------------

<b>指標名</b>	児童ホーム利用者数
------------	-----------

<b>指標の説明</b>	1年間の児童ホームの利用者数(延人数)
--------------	---------------------

### 現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
493,809	592,186	701,532	745,220	788,719	817,810	848,774	791,586	
<b>目標値</b>	<b>900,000</b>	<b>単位</b>	<b>人/年</b>	<b>備考</b>	市内20か所(H22. 4. 1現在)			

### 目標値設定の根拠

過去の伸び率を参考に現実的な伸びを使用

平成15・16年度は15年度から子育て支援事業(特に乳児対象事業)の充実を図り、大幅な利用者の増加となり、その7割を乳幼児親子が占めている。17年度から20年度にかけては3万人から4万人の増加を示しているが、21年度については、新型インフルエンザの影響により5万7千人の減となった。22年度は、9月までの実施事業数は20年度より上回っているが、利用者数では下回っており、今後は20年度までの伸びは、見込めない。また、人口推計予測によると平成20年の0～14歳の人口は平成30年には80,673人から70,508人への推移が予測されている。しかしながら、今後更に事業の充実を図り、毎年約1万人の増加を目指し、努力目標値として設定した。



指標名	保育所入所児童数							
指標の説明	4月1日現在の認可保育所入所児童数							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
5,449	5,897	6,277	6,419	6,584	6,779	6,914	7,236	7,727
目標値	10,000	単位	人	備考	28年度に10,000人に達する想定			
目標値設定の根拠								
船橋市次世代育成支援行動計画(後期計画) 目標値の達成予定は、平成26年4月1日(9,000人)								
下記の保育需要予測による想定(平成29年度=国の「新待機児童ゼロ作戦」目標年次)								
年度	23	24	25	26	27	28	29	
保育需要予測 (市内)	8,237	8,551	8,806	9,000	9,596	10,151	10,643	
保育需要率	23.8%	24.6%	25.4%	26.2%	28.3%	30.4%	32.4%	
定員増	390	360	360	340	520	520	520	
入所者児童数 (広域入所含 む)	8,132	8,507	8,882	9,237	9,757	10,277	10,797	
前年度比	405	375	375	355	520	520	520	
<p>なお、計画どおりに定員増を図ることができたならば、平成26年度には市内の保育需要をすべて満たし、保育所の待機児童は発生しない予測である。</p> <p>また、平成29年度まで保育需要が伸び続けるものの、その後は横ばいの予測である。</p>								

指標名	こども発達相談センターにおける相談件数							
指標の説明	こども発達相談センターにおける相談件数の延数							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
—	—	—	1,766	2,136	2,652	2,780	2,944	3,094
目標値	3,840	単位	件/年	備考				
目標値設定の根拠								
<p>開設から6年目となったが、障害や特別支援に対する市民意識の変化によって、必要とされる相談件数は右肩上がりで増加傾向にある。これからも伸びが予測されるが、職員数及び相談室数などのキャパシティの関係から、現状の相談室数(4部屋)・1日4枠・週5日開所の条件で、年間に入れられる相談枠の最大枠数である3,840件を目標値とした。</p>								

## 目標値設定理由確認シート

<b>大分類コード</b>	1-2-3	<b>大分類名称</b>	障がいのある人もない人もともに暮らせる社会の構築
---------------	-------	--------------	--------------------------

<b>指標名</b>	身体障害者福祉センターにおける事業の参加人数							
<b>指標の説明</b>	身体障害者福祉センターにおける事業の参加人数の延数							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
-	-	-	-	-	6,591	6,631	6,510	6,695
<b>目標値</b>	7,314	単位	人/年	備考				
目標値設定の根拠								
<p>今後、身体障害者福祉センターの外で行う事業の増加及び、事業の定員における参加率の増加を目標に設定している。現在、参加人数は6,510人(参加率78.8%)だが、目標値は7,314人(参加率84.1%)を設定している。</p>								

<b>指標名</b>	障害者就業・生活支援センターが就労支援する障がい者数							
<b>指標の説明</b>	障害者就業・生活支援センターが就労支援している就職訓練者及び就職達成者数							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
							35	71
<b>目標値</b>	281	単位	人(累計)	備考	21年度は11月～3月分、22年度は9月まで			
目標値設定の根拠								
<p>市内にある障害者就業・生活支援センターは平成21年11月に事業を開始したが、以前から同事業を行っている習志野市にある障害者就業・生活支援センターが就労支援している船橋市の障がい者数は1年間に約12.3人である。</p> <p>市内のセンターが就労支援する障がい者数の1年間の増加人数を20人と設定し、目標値を281人とする。</p>								

指標名	グループホーム、ケア・ホームに入居し自立した生活をしている障がい者数							
指標の説明	グループホーム、ケア・ホームに入居することが、自立した生活をしていることになるため							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
				72	88	111	133	162
目標値	262	単位	人	備考	グループホーム、ケア・ホーム入居障がい者数 10/1現在			
目標値設定の根拠								
<p>現状値については、毎年約20人ずつの増加があったが、現在、建築基準法における用途の解釈の問題があり、グループホーム及びケアホーム事業の開始する施設数がほとんど増加していない状態にあるため、入居する障がい者の数もこれまでのような増加は想定できない。</p> <p>現在、事業を開始及び移行を計画しているグループホーム及びケアホームの人数は59人であり、計画はないが新規グループホーム及びケアホームを1年間に1施設(定員4人)とすると、今後10年間で40人が見込まれる。よって、1年間の増加人数を10人と設定し、目標値は262人と設定する。</p>								

## 目標値設定理由確認シート

<b>大分類コード</b>	1-2-4	<b>大分類名称</b>	健やかな高齢期を過ごすための環境づくり
---------------	-------	--------------	---------------------

<b>指標名</b>	仕事や地域活動等を通じて社会とかかわる活動の場があると感じている高齢者の割合							
<b>指標の説明</b>								
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
<b>目標値</b>		単位		備考				
目標値設定の根拠								
平成23年度の意識調査実施予定								

<b>指標名</b>	在宅サービス環境に対する市民の満足度							
<b>指標の説明</b>								
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
<b>目標値</b>		単位		備考				
目標値設定の根拠								
平成23年度の意識調査実施予定								

<b>指標名</b>	介護サービスに対する市民の満足度							
<b>指標の説明</b>								
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
<b>目標値</b>		単位		備考				
目標値設定の根拠								
平成23年度の意識調査実施予定								

## 目標値設定理由確認シート

大分類コード	1-3-1	大分類名称	介護保険事業の推進
--------	-------	-------	-----------

指標名	第1号被保険者の保険料収納率								
指標の説明	第1号被保険者＝65歳以上の人								
現状値(各年度のこれまでの実績)									
	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	97.36	96.78	96.63	96.59	97.09	97.14	97.2	97.26	
目標値	98.0	単位	%	備考	収納率＝決算額/(調定額－不納欠損額)【現年・過年】				
目標値設定の根拠									
<p>介護保険制度発足以来、96%台～97%台で推移してきたので(初年度を除く)、努力目標として98%を目標値とした。目標達成には特別徴収(9割)(年金天引)以外の普通徴収分(1割)の収納率をいかに上げるかが要点となる。</p>									

指標名	保険給付費執行率								
指標の説明	執行率＝支出額/保険給付費計画額								
現状値(各年度のこれまでの実績)									
	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	93.0	95.5	98.4	97.2	90.9	92.4	90.6	94.1	
目標値	98.0	単位	%	備考	執行率＝支出額/保険給付費計画額				
目標値設定の根拠									
<p>■介護保険給付費          →介護サービスを利用したときにかかる費用のうち、①本人負担分(1割)を除いた費用(9割)、②本人負担分の合計額が高額になった場合に支給される高額介護サービス等費、③低所得の方が施設サービスを利用した場合に食費・居住費が一定額以上になると申請により支給される特定入所者介護サービス等費、④千葉県国保連合会が行う給付請求事務に対して支払う手数料の合計額。</p> <p>保険給付費の執行率は、保険給付費計画額のうち支出額の割合を表し、計画の達成度を示す指標であるといえる。これまで、90%以上を保ってきたが、100%により近づけるために努力目標として98%を目標値とした。</p>									
【過去の実績】									
年度	計画額	支出額	執行率						
14	13,074,000,000	12,157,081,787	93.0%						
15	14,547,000,000	13,894,099,961	95.5%						
16	16,014,000,000	15,752,971,488	98.4%						
17	17,366,800,000	16,883,334,215	97.2%						
18	19,058,200,000	17,329,178,913	90.9%						
19	20,143,400,000	18,621,502,755	92.4%						
20	21,639,600,000	19,607,717,734	90.6%						
21	22,715,200,000	21,366,570,601	94.1%						

## 目標値設定理由確認シート

<b>大分類コード</b>	1-3-2	<b>大分類名称</b>	国民健康保険事業の推進
---------------	-------	--------------	-------------

<b>指標名</b>	国民健康保険料収納率							
<b>指標の説明</b>	収納率＝収納済額/調定額(現年)							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
89.96	89.87	89.82	90.22	90.35	90.59	88.82	88.15	
<b>目標値</b>	91	単位	%	備考				
目標値設定の根拠								
<p>平成19年度まで90%を維持していたが平成20年、21年と88%台になっているため、平成19年度の収納率を目標とする。</p> <p>平成21年度 世帯数95053 被保険者数160891</p>								

<b>指標名</b>	特定健康診査の受診率							
<b>指標の説明</b>	受診率＝受診者/対象者							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
						46.50	46.30	
<b>目標値</b>	80	単位	%	備考	<b>国の平成27年度末目標値</b>			
目標値設定の根拠								
	対象者		受診者			実施率		
H 20	100,585		46,587			46.50%		
H 21	100,585		46,587			46.30%		
<p>・国民健康保険加入者で40歳から74歳が対象となっている。</p> <p>・この制度が開始される平成20年度に国が平成24年度末の健康受診率を65%と定めている。これに基づいて、船橋市において「船橋市国民健康保険特定健康診査実施計画第一期平成20年～24年度」のなかで平成20年度を45%と設定し、次年度から5%ずつ上昇し24年度が65%となり平成27年度に80%と想定したが、その後については国の第二期実施計画(制度の見直しにからみ、策定時期は示されていない)で設定されると判断し、80%にとどめた。</p> <p>20年度の成績は、全国的にトップクラスであり、国の会議で他市向けに講義をしたこともある</p>								

## 目標値設定理由確認シート

大分類コード	1-3-3	大分類名称	国民年金事業の推進
--------	-------	-------	-----------

指標名	国民年金納付状況
指標の説明	納付状況＝納付月数/納付対象月数

### 現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
64.2	64.4	64.2	69.1	68	65.1	62	60	60
目標値	70	単位	%	備考	日本年金機構22年度年度計画の現年度納付率に基づく			

### 目標値設定の根拠

船橋年金事務所より送付される国民年金保険料納付状況統計表に基づく納付対象月数(A)と納付月数(B)の割合【 $B/A \times 100$ 】

なお、21年度までは実績数値。22年度数値は、日本年金機構平成22年度年度計画に「平成22年度の現年度納付率については、前年度と同程度の水準を確保すること。」とある。また、平成21年度の業務運営について、日本年金機構年度計画で「2. 保険料等収納事務に関する事項 (1)国民年金の納付率の向上」の中に、「現年度納付率については、…略…1ポイント程度以上の納付率の伸びを確保することを目指す。」とある。これに基づいて目標値を設定。なお、実際の収納業務は日本年金機構が実施するため、市では、行っていない。



## 目標値設定理由確認シート

<b>大分類コード</b>	1-3-4	<b>大分類名称</b>	生活保護世帯等の自立支援の推進
---------------	-------	--------------	-----------------

<b>指標名</b>	就労支援事業等による経済的自立
------------	-----------------

<b>指標の説明</b>	就労支援事業の成果と生活保護受給者自身の努力により自立した人数
--------------	---------------------------------

### 現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
—	—	—	87	89	92	77	79	
<b>目標値</b>	<b>95</b>	<b>単位</b>	<b>人/年</b>	<b>備考</b>				

### 目標値設定の根拠

就労支援事業による自立者(20年度より事業開始)

20年度 7人  
21年度 4人

目標値設定根拠

経済状況が好転している事を前提に、支援対象者60人に対し、自立率20%と仮定し12人とした。

自力での自立者

17年度 87人  
18年度 89人  
19年度 92人  
20年度 70人  
21年度 75人

目標値設定根拠

今後の社会的状況を考慮した上で、過去の平均値とした。左の平均値82.6→83人

就労支援事業は、過去に就労経験のある人(整理解雇で失業等)が多く参加している。一方、自立での自立者は、様々な状況の人であるので、大幅な伸びは期待しづらい。

内訳 20年度 77人(支援事業7人、自力70人)  
21年度 79人(支援事業4人、自力75人)  
22年度 95人(支援事業12人、自力83人)